



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和5年3月10日 第71号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

笑いと感動の6年生を送る会

3月3日(金)6年生を送る会を体育館で開催しました。1年生から5年生までのそれぞれの学年が、楽しい寸劇や呼び掛け、歌のプレゼントなどで、6年生との思い出や感謝の気持ちを伝えてくれました。各学年の趣向を凝らした楽しい演出に満面の笑顔の6年生の姿がありました。また、各学年からの6年生への温かい思いに触れて、涙ぐむ6年生もいました。送る会を終えての感想を6年生に尋ねたところ、「どの学年も楽しい出し物をしてくれて、とても嬉しかったです。ありがとうございました。」「サポートした1年生の踊りがとてもかわいかったです。もうすぐ、お別れすると思うと、少し寂しい気持ちになりました。」「5年生のボンボンを使ったエールにとっても感動しました!」「担任の先生方が、3年生にまぎれて楽しく踊っていて、とてもうけました。笑」などと振り返ってくれました。



続いて、6年生から1年生から5年生に対してお礼の言葉と感謝の気持ちを込めて、卒業式で歌う「絆」が披露されました。6年生の美しい歌声にみんな聴きいっていました。

最後に、6年生から5年生へ、伝統の「校旗」・集団登校で使う「たすき」・朝のボランティア清掃で使う「ほうき」の引き継ぎがありました。5年生にとっても、4月からは、最高学年として桜町小学校のリーダーとして頑張っていかなければならないという決意を新たにする送る会となりました。

まもなく、本校を卒業していく6年生にとっても、そして、6年生とお別れをする1年生から5年生にとっても、心に残る6年生を送る会となりました。

最後になりましたが、ご多用な中にもかかわらず、多くの6年生の保護者の皆様のご参観に感謝申し上げます。

ミニミニコンサート 最高でした!

3月4日(土)第26回 桜町小学校コーラス部 ミニミニコンサートがメルカつきまちプラザホールにて開催されました。コンサートでは、九州合唱コンクールで歌った「地球の仲間」やヴォーカルアンサンブルフェスティバルで歌った「風のとおりみち」などのトロメドレーが披露され、子どもたちの美しい歌声がホールに響きました。また、日頃、学校では見せたことがないような笑顔で楽しそうに歌っている子どもたちの姿に元気をもらいました。サプライズで昨年度まで顧問を務めていた大塚一紀先生とお嬢さんによる「タン・タン・タン」はとても微笑ましかったです。コンサートの終盤では、本年度、部長を務めた〇〇〇〇さんが、コーラス部に入部した経緯や、コンクールでの思い出、部長として苦労したことなどについて、涙を浮かべながら語ってくれました。そして、次期部長の〇〇〇〇さんに温かいエールが送られました。続いての〇〇さんと3名の顧問の先生方による「旅立ちの日に」には、とても感動しました。最後に、コンサートのフィナーレとして、卒業生も参加しての「ふるさと」が披露されました。コーラス部の子どもたちの笑顔ときれいな歌声で、思い出に残るすてきな時間を過ごすことができました。ありがとうございました。最高でした!!



トルコ・シリア地震救援金について(お礼)

トルコ・シリアでの大規模地震に対する救援金をお願いしたところ、多くの子どもたちや保護者の皆さんからご寄付をいただきました。1週間という短い募金期間でしたが、総額53,565円のご寄付が集まりました。子どもたちのお小遣いからの寄付に併せて、保護者の皆さんからの多額の寄付もありました。心から感謝申し上げます。

3月9日(木)日本赤十字社長崎県支部の吉田剛様にご来校いただき、集まった救援金全額をお渡しいたしました。今回の大地震で亡くなった5万人とも言われる方々のご冥福をお祈りするとともに、トルコ・シリア及び周辺地域のいち早い復興がなされることを心から願います。